大阪府大阪市　中央卸売市場事業会計
経営健全化計画実施状況報告（要旨）

1　計画と具体的な措置の状況

・収入における方策について

未利用地の処分を実施。(803.22㎡)

（収入額）　計画額　164百万円→実績額　164百万円

・支出における方策について

⑴　人員削減

（人員削減）　計画値　25人→実績値　25人

（人件費）　計画額　1,161百万円→実績額　1,153百万円（８百万円減）

⑵　業務委託化の推進と物件費の増加抑制

計画額　2,409百万円→実績額　2,326百万円（83百万円減）

⑶　投資的経費の見直し

計画額　2,278百万円→実績額　2,098百万円

・その他の資金収支を改善する方策について

資本費平準化債の発行

計画額　1,518百万円→実績額　1,518百万円

2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

| 区分＼年度 | 計画初年度の前年度 | 平成21年度（計画初年度） | 平成22年度（第２年度） | 平成23年度（第３年度） |
|---|---|---|---|---|
| 当初計画　A | | 936,864 | 1,723,266 | 1,651,809 |
| 解消実績額　B | | 1,349,452 | — | — |
| 現在計画　C | | 1,349,452 | 1,723,266 | 1,651,809 |
| B－A又はC－A | | 412,588 | 0 | 0 |
| 資金不足額 | 12,658,410 | 11,308,958 | 9,585,692 | 7,933,883 |

| 平成24年度（第４年度） | 平成25年度（第５年度） | 平成26年度（第６年度） | 平成27年度（第７年度） | 平成28年度（第８年度） |
|---|---|---|---|---|
| 1,235,306 | 1,526,461 | 1,511,696 | 2,202,966 | 1,939,099 |
| — | — | — | — | — |
| 1,235,306 | 1,526,461 | 1,511,696 | 2,202,966 | 1,939,099 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 6,698,577 | 5,172,116 | 3,660,420 | 1,457,454 | — |

3　資金不足比率の状況

（単位：%）

| 資金不足比率＼年度 | 計画初年度の前年度 | 平成21年度（計画初年度） | | 平成22年度（第２年度） | 平成23年度（第３年度） |
|---|---|---|---|---|---|
| | 実績値 | 計画値 | 実績値 | 計画値 | 計画値 |
| 資金不足比率 | 198.7 | 189.8 | 178.8 | 164.4 | 137.5 |

| 平成24年度（第４年度） | 平成25年度（第５年度） | 平成26年度（第６年度） | 平成27年度（第７年度） | 平成28年度（第８年度） |
|---|---|---|---|---|
| 計画値 | 計画値 | 計画値 | 計画値 | 計画値 |
| 116.2 | 92.8 | 68.7 | 32.0 | — |

4　その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

・仲卸業者の経営基盤強化策の実施

中小企業診断士などの専門家派遣相談の継続実施　等

・市場の情報化への取組み

電子商取引（販売原票データ等）テストを実施

・環境対策の推進

太陽光発電設備設置における実施設計完了　等

山口県岩国市　市場事業特別会計
経営健全化計画実施状況報告（要旨）

1　計画と具体的な措置の状況

・市場経由率向上による取扱高の維持により市場使用料を確保。
・未利用地等の有効活用による施設使用料の増収。
・経常経費の徹底した見直しによる費用削減。
・一般会計からの繰入れを計画通り実施。
・市場内業者の経営基盤強化を図るため経営アドバイザーの依頼を決定（平成22年度から実施）。

2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

| 区分＼年度 | 計画初年度の前年度 | 平成21年度（計画初年度） | 平成22年度（第２年度） | 平成25年度（第５年度） |
|---|---|---|---|---|
| 当初計画　A | | 450,730 | 437,576 | 483,766 |
| 解消実績額　B | | 457,411 | — | — |
| 現在計画　C | | 457,411 | 437,576 | 477,085 |
| B－A又はC－A | | 6,681 | 0 | △　6,681 |
| 資金不足額 | 2,307,876 | 1,850,465 | 1,412,889 | — |